

## 桜の聖母短期大学の耐震化率について

耐震化率  $= 115603.58\text{m}^2 \div 115603.8\text{m}^2$  **100%**

種類	建物名	竣工	面積
①新耐震基準建物	マルグリット館	H12.04.1	6480.77 $\text{m}^2$
①新耐震基準建物	マリアンホール	H07.06.1	4027.37 $\text{m}^2$
①新耐震基準建物	ミリアム館	S63.12.1	929.68 $\text{m}^2$
合計			11560.58 $\text{m}^2$

耐震化率の算出方法について

(分母) 施設の延床面積合計

(分子) ①または②に該当する建物の延床面積の合計

①新耐震基準建物 新築年月日が 昭和56年(1981年) 7月 1日以降の建物

②旧耐震基準建物 新築年月日が 昭和56年(1981年) 6月 30日以前の建物  
のうち、耐震診断を実施済で、耐震性能を有している あるいは耐震補強済の

建物